

金ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2022/07/11号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

不況への恐れがゴールドを支える？

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



久しぶりに大きく動きました。迫りくる不況への恐れから、原油、銅など産業用コモディティが、その需要の減少の恐れからの売りでの下落が、プラチナやシルバーなど産業用貴金属にも波及。それは商品ファンドの売りとなりゴールドも巻き込んだ下落相場となりました。6日に1800ドル、そして7日に1760ドルをブレイクしたときにアルゴプログラムによる大量の売りが出て、2回の急落で1732ドルまでつけました。そしてそこからは1740ドルまで戻しましたが、大きく反発することのないまま一週間が終わりました。相対力指数RSIは27と売られすぎとみられる30を大きく割り込んでいる状態ですが、このコモディティ安に、市場参加者はおそらく13日のCPIそしてそこから月末のFOMCとFRBの今後の動きをみたいという「様子見」に徹しているように感じられます。金曜日に発表された雇用統計は37.2万人増と市場予想の25万人を大きく上回りましたが、これに対してマーケットはあまり大きな反応を示しておらず、もはや雇用よりもインフレ、そしてインフレよりも景気の先行き、の方に関心は移っているようです。テクニカル的には1700ドルを割ってマーケットがゴールドに対して総弱気に転じてしまうことが一番恐れられることです。そうなるとさらなる下落の可能性も出てきます。ただし、本当に不況へと突入し、株価もさらに下落していくとなるならば、ゴールドは最終的に安全資産としての買いが入り、ほかの産業用コモディティとの動きは自ずから変わってくるのではないかと考えます。8000円から7600円前半までの急激な下げとなった円建てゴールドも、逆に高すぎて買えなかった投資家にとってはとてもよいディップとなったのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

ゴールド以外の貴金属-PGM3

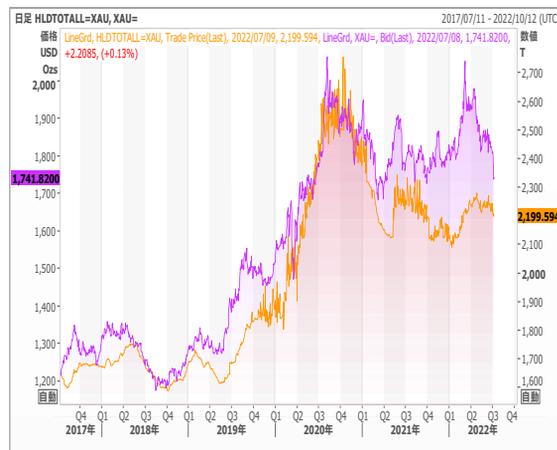
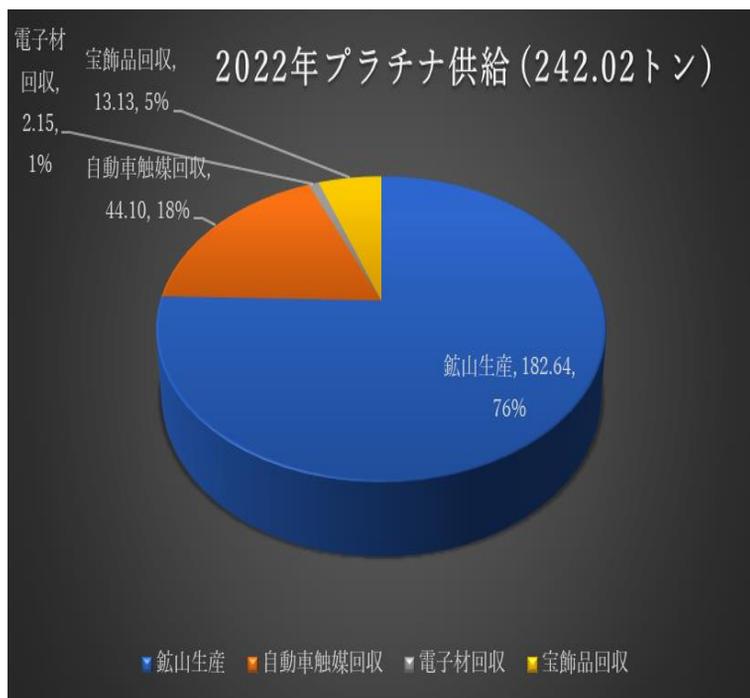
「プラチナの需給」

プラチナの需給はゴールドのそれと比べると非常に特徴的です。供給も需要も全くゴールドとは違います。その比較から考えるのがPGMの特性を考える上でもっともわかりやすい方法だと思いますので、ところどころでゴールドと比較をしながら解説したいと思います。

1. プラチナの供給

a. 鉱山生産

プラチナの鉱山生産は確定している2021年は195.86トンです。ゴールドの2021年の年間鉱山生産量は、3693トンであり、約19分の1に過ぎません。生産量で測る希少性は圧倒的にプラチナの方がゴールドよりも高いのです。2015年にその価格は逆転、現在ではゴールドの方がプラチナよりも1.8倍高い状況です。価格は決してその希少性だけによっているのではないのです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

